

滋賀労働

Mother
Lake

滋賀県労働広報紙

617号
2011

滋賀県からのお知らせ

貴社の将来を託せる若手人材との出会いをお手伝いします

滋賀の“三方よし”人づくり事業 サポーター企業を募集しています



▲昨年10月開催の育成人材と企業との交流会

- 県では、県内企業での就職を希望する若年求職者と人材の確保をお考えの企業とのマッチング促進事業を実施しています。
- 対象となる人材は、入社後の定着や将来を担う中核人材を目指し、右のようなプログラムのもとに育成する人材です。
- 3月22日からは2期生として、今春の新規卒業者で県内企業での就職を目指す若者の育成を行います。
- 今後、育成人材と人材確保をお考えの企業さまとの交流会等を行ってまいります。
- 貴社のニーズに合った人材と出会っていただける絶好の機会になると確信していますので、ぜひとも、この事業への「サポーター企業」としてのご参画をお待ちしております。
- ご連絡いただきましたら、専門のコーディネーターが貴社に伺い、人材ニーズ等を聞かせていただきます。

育成により目指す人材像

- ・社会人としての基礎的思考・行動ができる
- ・自社の一員であることを自覚し、責任ある言動ができる
- ・元氣よく、何でも前向きにとらえ、自立したビジネスパーソンとしての礎をつくる

形態	OFF-JT	OJT	トライアウト・ワーキング
目的	意識改革	基礎力養成	実践力養成
啓発スキル	・社会人と学生の違い & Bizマナー ・コミュニケーション能力	・協調性 ・責任感 ・コミュニケーション能力	・達成志向性 ・協調性 ・責任感
具体的内容	・マナー研修 ・自己分析 ・キャリアデザイン ・仕事の基本 など	・社内研修 ・営業 ・事務 ほか	・県内企業での実習



サポーター企業としてご参画いただくと…

育成人材の情報や育成プログラムの進捗を、随時、メールやホームページ等を通じて提供

育成人材との交流会への参加をはじめ、日々の研修の様子をご覧いただくこと等が可能

興味ある人材には、「トライアウト・ワーキング」の形で自社での実地研修を行っていただくことが可能

※現在、300を超える企業にご参画いただいております。
※サポーター企業さまの経費のご負担はありません。

【お問い合わせ】

- 滋賀県 労政能力開発課 緊急雇用対策室
TEL 077 (528) 3758
- 滋賀の“三方よし”人づくり推進センター
〔受託企業〕オムロン パーソナル株式会社 滋賀オフィス
TEL 077 (565) 2700
- ホームページ <http://www.shiga-sampo.org/>

目次

- 表紙 滋賀の“三方よし”人づくり事業のサポーター企業募集中！
- ②③ 「働くあなたへ 絵てがみ作品展」入賞作品の決定
- ④ 「くるみん」の認定取得企業のご紹介
- ⑤ 石綿による健康被害について
全国健康保険協会の健康保険料率変更のお知らせ
- ⑥ 労働相談Q&A「セクシュアル・ハラスメント」
- ⑦ 労働委員会だより「平成22年に終結した不当労働行為事件の概要について」
- ⑧⑨ 統計/資料 若年者就業構造等実態調査の結果
- ⑩ “ ” 平成22年労働組合基礎調査の結果
- ⑪ “ ” 平成22年年末一時金要約・受給状況の結果/滋賀労働局における監督指導による賃金不払残業の是正結果等
- ⑫ 新規卒業者の採用枠拡大のお願い等
ファザーリング全国フォーラムinしがが開催のご案内

「働くあなたへ 絵てがみ作品展」入賞作品決定!

ワーク・ライフ・バランスの普及啓発を目的とする「働くあなたへ 絵てがみ作品展」の作品を昨年7月1日から12月10日までの間、募集しましたところ277点のご応募をいただきました。

応募作品の中から最優秀賞1点、優秀賞2点、入選7点を下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

また、当作品展を県立近代美術館（H23年2月15日～20日）および県立男女共同参画センター（H23年3月2日～6日）において開催しました。

（主催）滋賀県、一般社団法人滋賀県労働者福祉協議会、滋賀県勤労者互助会連合会、
県内各地域勤労者互助会

作品テーマ 「働くあなたへ」「働く私を支えてくれるあなたへ」「仕事と生活」

最優秀賞



藤本厚子さん（彦根市）

優秀賞



唐崎恵未さん（甲賀市）



北村幸子さん（甲賀市）

入 選



石塚文子さん (大津市)



伊藤正江さん (高島市)



久田 勇さん (大津市)



杉本珠貴さん (甲賀市)



垣見真由美さん (東近江市)



田中福美さん (彦根市)



姿田トミ子さん (高島市)



◀ 作品展示風景

（財）近畿健康管理センターがくるみんマークを取得しました！

滋賀労働局雇用均等室



滋賀労働局（局長 齋藤 文昭）は次世代育成支援対策推進法第13条に基づき、「働きがいがあり、働きやすい企業」「社員を大事にする企業」として、財団法人 **近畿健康管理センター**（理事長 木村 隆、大津市、医療業、労働者数596人：男性260人、女性336人）を認定しました。これで、これまでに県内で認定を受けた企業は8社（うち1社は2回目）になりました。

■取組内容■

☆計画期間中（H20.4.1～H22.11.30）の育児休業取得者 男性1名、女性21名（女性取得率100%）。

☆目標1 小学校就学前の子どもを育てる労働者が利用できる措置を見直す

・育児のための所定外労働免除、育児短時間勤務、育児時間（男女とも対象）の各制度を、小学校就学始期まで利用できる制度とした。

☆目標2 所定外労働時間を削減する。

・各事業部の担当者（管理職）をメンバーとする、業務効率化促進プロジェクト会議を3ヶ月ごとに開催。各事業部での具体的取組やその効果の報告、意見交換等を行い、情報の共有化を図った。また、会議での決定事項は各事業部に持ち帰り徹底を図った。

・業務効率化キャンペーンを約1ヶ月間実施、効率化のための提案を募集し133件が寄せられた。

・提案を受けての取組として、不要な作業やコピーの廃止、業務の分担や流れの見直し、業務平準化、重複業務の削減、スケジュール管理の徹底、毎日定時の業務チェック等を実施した。

・その結果、平成21年度の一人当たりの年間平均残業時間は、計画開始前（平成19年度）の約48%を削減することができた。

☆目標3 多様な就業形態の制度を導入する。

・育児や介護、自己啓発等のため利用できる短時間正職員制度を平成20年10月に導入。導入後の利用実績2名。



（2月3日、認定証交付式が行われました）
右：（財）近畿健康管理センター 寺田常務
左：齋藤滋賀労働局長



滋賀県勤労者住宅生活協同組合

県下各地域に、分譲住宅事業・注文住宅事業・リフォーム事業等住宅に関するさまざまな事業を展開



滋賀県勤労者住宅生活協同組合は、

安心と信頼が違います。

おかげ様で43周年を迎えることができました。

滋賀県住宅生協（正式名称：滋賀県勤労者住宅生活協同組合）は昭和43年、県下の労働組合の出資により勤労者に安くて良い住宅・宅地を供給するために設立された、非営利団体の生協法人です。

県下各地域において、分譲住宅事業・注文住宅事業・リフォーム事業等、住宅に関するさまざまな事業を展開しております。

また、住宅生協の提携業者はTCS会と称し、現在54社が加盟しており、組合員様の様々なニーズに応えます。

好評分譲中

レインボータウン 能登川駅前

レインボータウン 松原

レインボータウン 高野

大津野郷原 長浜鐘紡町緑風苑



滋賀県勤労者住宅生活協同組合

滋賀労働局（〒520-0191 大津市大津野郷原2番1号） 電話：077-524-2800（代）

お問い合わせ TEL.077-524-2800(代)

<http://www.shiga-jutaku.jp/>

滋賀住宅生協

